

16戸のうち、5戸の空き家を放置 町営露ノ口第2住宅



望にそって態度を変え、入居できるようにすべきであります。
（共産党議員団が行った決算認定に反対討論より）

入居できるようにすべき 共産党議員団

原町政が前町政から踏襲し、自ら容認した「政策的空き家」についてです。前町政は、露ノ口第2の建て替え用地を売却し、田尻町の公的住宅は他市町より比率が高いとして、大阪府がとっている公営住宅を削減させる方向に同調、高砂住宅への住み替えをおこない、空き家を放置する「政策的空き家」としています。決算審査で、府の公営住宅政策の動向に注し、歩調を合わせるため「5年かけて検討する」との答弁までしました。原町長は以前の議会でも「空き家」は好ましくない」と答弁しましたが、今では、「改修して入居できるようにしてほしい」との町民の声に背を向けつつあります。来年度予算編成にあたり、町民の要望にそって態度を変え、入居できるようにすべきであります。

墓地のあり方について協議 町議会は、町当局の方針を概ね了承

墓地残区画数(7月末)
嘉祥寺 38 吉見 ゼロ

基本的な方針

嘉祥寺・吉見両墓地を町全体の墓地とするが、吉見墓地の拡張整備を検討する。嘉祥寺墓地は、区画がなくなっても現時点では拡張しない。吉見墓地は隣接した土地を買収し、100区画程度の増設を検討する。現行より小さな区画も検討する。エレベーター設置工事のため、「あずま屋」は撤去するが、再建築せず、8区画程度の墓地を造成する。日よけのため、葬祭場玄関前にベンチを設置する。

墓地のあり方協議ででてきた問題点

- 「あずま屋」を撤去したあと、葬祭場の玄関前にベンチを設置するというが、葬儀中はどうするのか？
- 樹木葬など新しいかたちの墓地への対応はどうする？
- 嘉祥寺墓地は、拡張するスペースを考えにくい。
- 嘉祥寺の旧墓地は、墓石が転がって水がたまったりしている。整備が必要だ。
- 吉見墓地で100区画の造成には、用地買収から始めて、最低でも2年はかかると思われる。

南海電鉄は、ロングレールを積んだ21台のトレーラーが曲がれるようにしてほしい。
警察は、そんな交差点は正規の規定にはない。

踏切内の歩道拡幅事業にともなう 駅前T字路整備計画づくりが難航

吉見ノ里駅構内には南海電鉄の保線区がある



吉見ノ里駅構内には、保線の業務を行う現業機関の会社があり、20数台のロングレールを運ぶ21台のトレーラーが上記写真の矢印のように、深夜出入りしています。その時には、黄色の鉄のポールがはずされ、大きな角度で車両が曲がります。

8月23日に開かれた全員協議会で町当局は、踏切内の歩道拡幅とその延長線上にあたる駅前T字路整備にかかわって、引き続きトレーラーが通行可能な整備を求める南海電鉄と「正規の規定にない」とする警察とで、協議が難航していることが報告されました。

自民党批判を託せる唯一の党 日本共産党
**安倍内閣の暴走に正面から対決する
日本共産党を語るつどい**
10月20日(日)午後2時～4時
吉見集会所
お気軽にお越しください

消費税増税の強行を宣言、原発推進を公言、集団的自衛権の解釈改憲を強行しようとするなど、安倍内閣の暴走と国民との矛盾はますます大きなものにならざるを得ません。自民党への批判を託せる唯一の党として日本共産党の役割がますます鮮明になっています。